

親子聖書日課

NO.1569 2018.10/21-27 名前

[日]悪を放置すると、社会全体を腐敗させますから、「悪を取り除かねばならない」。しかし、慎重さが求められます。「よく調べ、確かな事実」をつかむことです。聖書を「自分の傍らに置き、生きている限り読み返し、主を畏れることを学ぶ」ことです。

[月]預言者は、神の言葉をそのまま人々に伝えました。その預言は、必ず、実現します。実現しなければ、偽預言者です。「モーセのような預言者を立てる」とは主イエスのことです。主において救いは実現しました。主の言葉に聴き従いましょう。

[火]親しい人が罪を犯した時、同情心から見過ごしませんか。そんなことをすれば、罪がはびこるだけです。悪を取り除くためには「目には目、歯には歯」をもって当たることです。教会もこの厳しさが必要ですが、悔い改めれば、主に赦されます。

[水]信仰生活に不戦勝はありません。必ず、悪魔が戦いを挑んで、私達の心に不信感や疑いを植え付けます。しかし、恐れることはありません。「主が共に進み、敵と戦って勝利を」与えて下さいます。いつも主に繋がって、主に従いましょう。

[木]「罪を犯していないから、悔い改める必要はない」と思っははいけません。罪に満ちた世の中で生活している限り、知らない間に罪に巻き込まれ、汚れに染まってしまう。罪を取り除く主の十字架の血潮によって、毎日清めて頂きましょう。

[金]上尾教会の会堂は、車いすの方でも入れるように、バリアフリーにしました。しかし、誇ることはできません。今から3千年前、屋根の欄干(手すり)がつけられ、落ちないように配慮されました。他者への思いやりや力を貸す心は、信仰から生まれます。



[土]嫌いになったから離婚するなど、もつてのほかです。相手を好きになることではなく、愛することです。夫婦は、愛し合ってこそ、家庭も信仰も祝されます。死が別つ時まで、お互いに神の愛をもって愛し合う、これにまさる証、又、教育はありません。

	聖書	問題	答え
日	申命記 16:21- 17:20	あなたの中から何を取り除かねばなりませんか。	
月	18:1-22	同胞の中から誰を立ててその口に主の言葉を授けましたか。	
火	19:1-21	あなたは何をかけてはなりませんか。	
水	20:1-20	主が共に進み、敵と戦って、何をたまわりますか。	
木	21:1-17	あなたは誰と正しいと見なされることを行うべきですか。	
金	21:18- 22:12	家を新築するならば、屋根に何をつけなければなりませんか。	
土	22:13- 23:1	生涯、彼女をどうすることはできませんか。	
		感想と祈りの課題	